

記入例 一般旅券発給申請書（5年用） 6歳未満

新規・切替 一般旅券発給申請書 (18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用) 5年用

- 黒インク（消せるインク不可）でご記入ください
- この用紙は折らないでください
- 訂正は、修正テープを使用せず、二重線を引いたうえで訂正願います

戸籍に記載の通り、かい書体でご記入ください。マスが足りない場合は、詰めてご記入ください

6歳未満の乳幼児の署名は法定代理人が代筆可能です（日本語／英語可）

山田拓哉
山田花子(母)代筆

そのまま旅券に転写されます。太枠からはみでないようご記入ください

アメリカ国内の現住所を英語でご記入ください

なるべく親族の方をご記入ください

有効期間 ☒ 5年 ☐ 10年		番号	
日ヨカタ(カタカタ)で記入。濁点及び半濁点は「・」で記入してください。			
姓 ヤマダ		名 タクヤ	
姓 山田		名 拓哉	
姓 YAMADA		名 TAKUYA	
性 男 ☒ 女 ☐	生年 月 日	050302 (年月日が桁の場合は十の位に0を記入)	
本籍 東京都	新宿区本塩町一丁目一番		
※過去に申請後に旅券を受領しなかったことがありますか。 ☐ ある ☒ ない ※旅券の所持歴はありますか。 ☐ ある (以下に最後の旅券について記入) ☒ ない			
旅券番号	発行年月日	西暦で記入	
最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。			
この申請書を提出する日の年齢	18歳以上の場合は、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。		
満(0)歳	申請時点での年齢		
現住所 (住民票に記載の住所)	275 Battery Street, Suite2100 San Francisco, CA 94111		
電話	650 (123) 4567		
携帯	651 (234) 5678		
メールアドレス	hana.yamada@gmail.com		
電話	()		
日本国内の緊急連絡先	住所 東京都千代田区霞が関2-2-1		
氏名	山田 太郎		
申請者との関係	祖父		
電話	090 (1234) 5678		
刑罰等関係	※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。 (本人又は法定代理人が記入してください。)		
1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	はい	いいえ	現在外国の国籍を有していますか。 (※該当する枠内に✓印を記入してください) はい ☒ いいえ ☐ 「はい」の場合 どの国の国籍ですか。アメリカ合衆国 取得年月日 2023年3月2日 どのような方法で取得しましたか。 外国籍の父又は母の子として出生 ☒ 外国での出生 ☒ 外国人との婚姻又は養子縁組 ☐ 帰化申請又は国籍取得届出 ☐
2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	☐	☒	
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	☐	☒	
4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	☐	☒	
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	☐	☒	
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	☐	☒	

裏面もご記入ください

出発予定日	令和 年 月 日	※主要渡航先での滞在期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月以上
※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。 ① ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合			
渡航目的（具体的に） ②の場合は、二重発給が必要な理由も記入			
今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）			
国名	日本国		
非ヘボン式、別名併記がある場合のみご記入ください			
(姓)	Y A M A D A (S M I T H)		
(名)	T A K U Y A (J O H N)		
注：姓・名・スベール（スペース）を合わせて3文字（別名併記を除く）までです。 記号（・、～など）、数字（1、2など）等は記入できません。別名併記の（ ）は記入可			
外務大臣殿 在 サンフランシスコ大使 総領事 殿 日本国	令和 5 年 3 月 27 日		
法定代理人（親権者、後見人など）署名 山田 花子		（過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。） （申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）	

申請者が未成年の場合は法定代理人（親権者、後見人等）の署名が必要です。戸籍に記載の通り、かい書で署名ください。
外国籍の法定代理人は、通常使用しているサインをしてください。

官公庁記載欄	☐ 本人 ☐ 代理 ☒ 非ヘボン ☐ 別名 ☐ 長音 疎明資料名 理由
--------	---

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入	私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。 令和 年 月 日 引受人氏名 申請者との関係 引受人住所
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。 令和 年 月 日 連絡先電話番号 () 生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

（別記第4号様式）

二、写真
三、本人確認のための書類
二点、有効な原本に限る）
五、前回発給を受けた旅券

未成年の子の申請を法定代理人が代理申請する場合は、記入の必要はありません

点線より上の欄は申請者が記入してください。

（令和五年三月改正）